

記 入 日
助成団体名 阿蘇の灯

2024 年 10 月 18 日

2023年度「水俣・熊本みらい基金」助成事業報告書

企画テーマ	「学生村」熊本地震後の集落活性と交流・継承
取り組み実施期間 または日時	<p>【取り組み目的】</p> <p>東海大学生で結成された「阿蘇の灯」（あそのあかり）は、熊本地震をきっかけに、南阿蘇村や南阿蘇村黒川地区（「学生村」）への震災ボランティアや地域住民の方々への支援・交流活動を目的に発足した団体です。</p> <p>震災以前、東海大学阿蘇キャンパスに通う学生の殆ど（約 800 名）が南阿蘇村黒川地区に住み、学生生活や農場実習、地域でのアルバイトやイベントなどで地区の一員として楽しく暮らしていました。</p> <p>熊本地震本震では、震度 7 の地震を 2 回受けました。大きな揺れで活断層上の地区は甚大な被害をうけ、大学や学生村のアパート・下宿、大家さんたちの住宅などは壊滅状態となり、学生の暮らしもなくなりました。震災から 7 年が経ち、現在のメンバーは熊本地震以前の暮らしや震災当時の南阿蘇村の被災状況を知らない世代になっています。</p> <p>それでも、先輩からの震災の語り・交流・継承を通じて、地区や住民の方々への支援活動・交流イベントで地域との繋がりや活性化を促し、一人一人が防災意識を強く持つことで周りにいる家族や友達を守ることができ、防災意識を持った人々を広げていくことを目指しています。</p>

【取り組み内容と成果】		
<p>私たち、阿蘇の灯は先輩方からの震災時の体験などを話す語り部というものを今年で 8 年間続けてきました。今は熊本地震を体験していない世代が受け継いでやっています。震災を体験していなくても震災の時の傷跡とかを見て実際に目で見ることで学生が傷跡を風化させてはならないという思いから自らが進んで観光に来られたお客様等にお話したり SNS を通して発信を行ったりとすることで他の大学や高校の方から連絡を受け交流をする、熊本のテレビに出演させていただいたり阿蘇の灯が世に広まりつつあります。</p>		
<p>〈 活動記録 〉</p>		
<p>2023年</p>		
10/1	灯物語準備	8名
10/7	アイデア文化祭	10名
10/8	灯物語準備	7名
10/11	灯物語準備	7名
10/20	灯物語準備	4名
10/31	灯物語準備	4名
11/4	熊本地震震災ミュージアム	4名

11/6	灯物語準備	5名
11/7	灯物語準備	7名
11/10	灯物語準備	3名
11/11	灯物語準備	5名
11/12	灯物語本番	13名+地域の人々約100名
11/18	灯物語の片付け	2名

【備考欄】